

ふくい街角景気速報

(平成23年1月分)

調査期間 平成23年1月11日～26日 (回答率：97%)

概況

景気の現状判断DIは48.2となり、前月に比べ0.5ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは44.3となり、前月に比べ1.1ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 48.2 (前月比 +0.5)

企業部門を見ると、多くの業種では、受注量・販売量に変化がない、または減少していると答える企業が多かったものの、繊維や一般機械の一部の企業では受注量が増加しているとの声も聞かれた。

家計部門を見ると、一部の小売店やショッピングセンターなどでは年末・年始の売上が好調との声が聞かれたが、多くの業種では、売上高や来客数が横ばいまたは減少しているとの声が聞かれた。

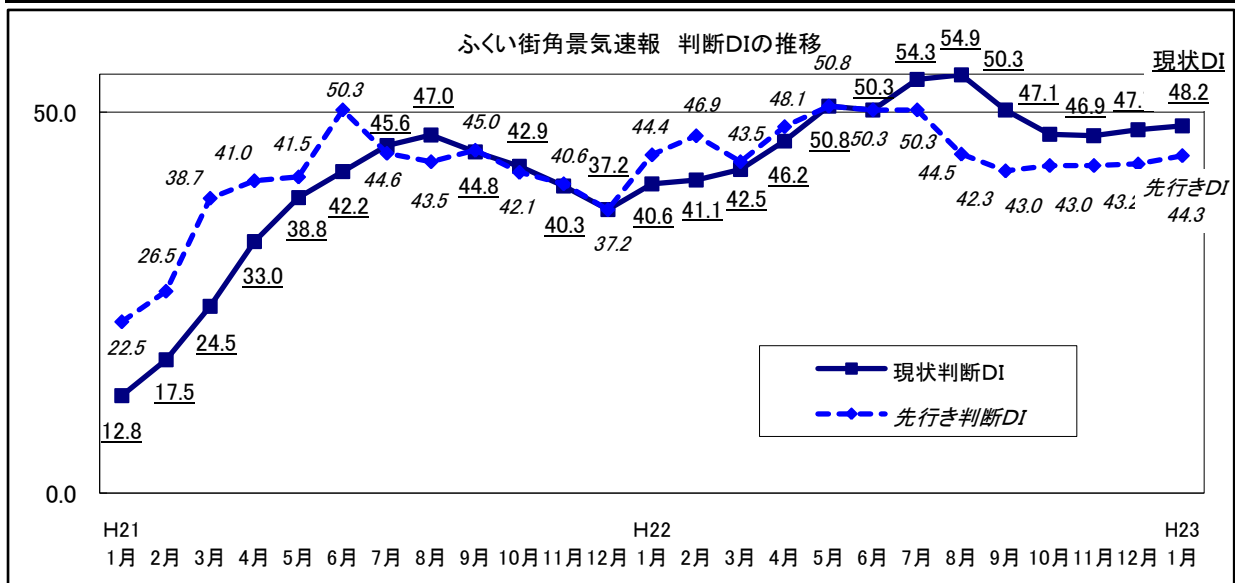
雇用部門を見ると、多くの就職支援担当者からは、雇用情勢は厳しい状況が続いているものの、求人に動きが出てきたとの声が聞かれた。

■景気の先行き判断DI 44.3 (前月比 +1.1)

企業部門を見ると、多くの業種では、円高や原材料価格の上昇などを懸念する声が聞かれた。

家計部門を見ると、不透明な景気の先行きや不安定な国内政治を理由に、個人消費の低迷が続くとの声が多く聞かれた。

雇用部門を見ると、各地域の就職支援担当者からは、不安定な政治情勢が雇用に悪影響を及ぼすのではないかと懸念する声が聞かれた。



<目次>

| | |
|------------------------|------|
| 調査の概要 | 1 P |
| 1. 景気の現状判断DI | 2 P |
| 2. 景気の先行き判断DI | 3 P |
| 3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由 | 4 P |
| (2) 景気の先行き判断の理由 | 7 P |
| 4. 参考 (1) 調査対象の構成 | 10 P |
| (2) 調査票 | 11 P |

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

| 地区 | 対象地域 | 調査客体数 | | | |
|----|---------------|-------|------|------|------|
| | | 合計 | 家計動向 | 企業動向 | 雇用情勢 |
| 福井 | 福井市 | 39 | 21 | 13 | 5 |
| 坂井 | 坂井市、あわら市 | 14 | 8 | 6 | 0 |
| 奥越 | 大野市、勝山市 | 10 | 5 | 3 | 2 |
| 丹南 | 鯖江市、越前市とその周辺部 | 17 | 7 | 8 | 2 |
| 嶺南 | 敦賀市、小浜市とその周辺部 | 20 | 10 | 6 | 4 |
| 計 | | 100 | 51 | 36 | 13 |

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

| 評価 | 良くなっている | やや良くなっている | 変わらない | やや悪くなっている | 悪くなっている |
|----|---------|-----------|-------|-----------|---------|
| 点数 | 1 | 0.75 | 0.5 | 0.25 | 0 |

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

今月の現状判断DIは、48.2となり、2ヶ月続けて上昇した。
 先月と比べ、家計動向関連は減少したものの、企業動向関連、雇用関連は上昇した。また、変わらないとする回答が増加し、回復している、または、悪化しているとする回答が減少した。
 企業部門を見ると、多くの業種では、受注量・販売量に変化がない、または減少していると答える企業が多かったものの、繊維や一般機械の一部の企業では受注量が増加しているとの声も聞かれた。
 家計部門を見ると、一部の小売店やショッピングセンターなどでは年末・年始の売上が好調との声が聞かれたが、多くの業種では、売上高や来客数が横ばいまたは減少しているとの声が聞かれた。
 雇用部門を見ると、多くの就職支援担当者からは、雇用情勢は厳しい状況が続いているものの、求人動きが出てきたとの声が聞かれた。

○県全体の現状判断DI

| (DI) | 年 月 | H22 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | H23 1 | (前月差) |
|--------|--------|----------|------|------|------|------|----------|-------|
| 合計 | | 54.9 | 50.3 | 47.1 | 46.9 | 47.7 | 48.2 | +0.5 |
| 家計動向関連 | | 54.3 | 48.5 | 42.9 | 47.0 | 46.9 | 45.4 | ▲1.5 |
| 小売 | | 51.5 | 49.3 | 47.8 | 50.0 | 48.5 | 47.8 | ▲0.7 |
| 飲食 | | 62.5 | 62.5 | 18.8 | 31.3 | 37.5 | 31.3 | ▲6.2 |
| サービス | | 60.0 | 40.9 | 36.4 | 43.2 | 45.5 | 43.2 | ▲2.3 |
| 企業動向関連 | | 52.8 | 50.0 | 51.5 | 45.7 | 46.4 | 49.3 | +2.9 |
| 製造業 | | 54.8 | 50.0 | 51.0 | 44.0 | 50.0 | 50.0 | +0.0 |
| 非製造業 | | 47.5 | 50.0 | 52.5 | 50.0 | 37.5 | 47.5 | +10.0 |
| 雇用関連 | | 63.5 | 57.7 | 51.9 | 50.0 | 53.8 | 55.8 | +2.0 |

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(12月調査結果)
現状判断DI 45.1

○回答別構成比

| | 年 月 | H22 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | H23 1 | (前月差) |
|-----------|--------|----------|-------|-------|-------|-------|----------|-------|
| 良くなっている | | 5.2% | 3.1% | 2.1% | 3.1% | 1.0% | 1.0% | +0.0 |
| やや良くなっている | | 25.0% | 19.6% | 16.7% | 16.5% | 17.7% | 16.5% | ▲1.2 |
| 変わらない | | 56.2% | 55.7% | 54.2% | 50.5% | 53.1% | 58.8% | +5.7 |
| やや悪くなっている | | 11.5% | 18.6% | 21.9% | 24.7% | 27.1% | 21.6% | ▲5.5 |
| 悪くなっている | | 2.1% | 3.1% | 5.2% | 5.2% | 1.0% | 2.1% | +1.1 |

2. 景気の先行き判断DI

今月の先行き判断DIは、44.3となり、2カ月続けて上昇した。

先月と比べ、企業動向関連および雇用関連は上昇し、家計動向関連は減少した。また、回復しているとする回答が増加し、変わらない、悪化しているとする回答が減少した。

企業部門を見ると、多くの業種では、円高や原材料価格の上昇などを懸念する声が聞かれた。

家計部門を見ると、不透明な景気の先行きや不安定な国内政治を理由に、個人消費の低迷が続くとの声が多く聞かれた。

雇用部門を見ると、各地域の就職支援担当者からは、不安定な政治情勢が雇用に悪影響を及ぼすのではないかと懸念する声が聞かれた。

○県全体の先行き判断DI

| (DI) | 年 月 | H22 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | H23 1 | (前月差) |
|--------|--------|----------|------|------|------|------|----------|-------|
| 合計 | | 44.5 | 42.3 | 43.0 | 43.0 | 43.2 | 44.3 | +1.1 |
| 家計動向関連 | | 43.1 | 43.4 | 43.9 | 44.0 | 43.8 | 41.8 | ▲2.0 |
| 小売 | | 41.7 | 45.6 | 47.8 | 45.7 | 43.2 | 44.9 | +1.7 |
| 飲食 | | 56.3 | 43.8 | 37.5 | 31.3 | 37.5 | 18.8 | ▲18.7 |
| サービス | | 42.5 | 36.4 | 34.1 | 43.2 | 47.7 | 40.9 | ▲6.8 |
| 企業動向関連 | | 45.8 | 41.4 | 41.4 | 40.0 | 42.1 | 44.3 | +2.2 |
| 製造業 | | 49.0 | 43.0 | 44.0 | 42.0 | 46.0 | 47.0 | +1.0 |
| 非製造業 | | 37.5 | 37.5 | 35.0 | 35.0 | 32.5 | 37.5 | +5.0 |
| 雇用関連 | | 46.2 | 40.4 | 44.2 | 47.9 | 44.2 | 53.8 | +9.6 |

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(12月調査結果)

先行き判断DI 43.9

○回答別構成比

| | 年 月 | H22 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | H23 1 | (前月差) |
|--------|--------|----------|-------|-------|-------|-------|----------|-------|
| 良くなる | | 1.0% | 1.0% | 1.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | +0.0 |
| やや良くなる | | 11.5% | 8.2% | 14.4% | 11.3% | 10.4% | 13.4% | +3.0 |
| 変わらない | | 55.2% | 53.6% | 43.3% | 55.7% | 55.2% | 54.6% | ▲0.6 |
| やや悪くなる | | 29.2% | 33.0% | 38.1% | 26.8% | 31.3% | 27.8% | ▲3.5 |
| 悪くなる | | 3.1% | 4.1% | 3.1% | 6.2% | 3.1% | 4.1% | +1.0 |

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

| 現状 | 分野 | 地区 | 業種 | 理由 |
|------------|----------|----------|---|---|
| ①良くなっている | 雇用 | 福井 | 人材派遣会社 | ・求人数に動きがでてきた。 |
| ②やや良くなっている | 家計 動向 | 福井 | 商店街 | ・来客数、販売額ともに若干上向き。 |
| | | 丹南 | 小売店 | ・年末、年始と客単価がアップした。 ・エコポイント等の終了により、他業種へ客が流れている感じがする。 |
| | | 丹南 | 小売店 | ・例年通りお歳暮の注文が入り、いつもの月よりも売上が好調。 |
| | | 福井 | 百貨店、 ショッピングセンター | ・年頭営業では時計を除き前年売上高を確保。 ・福袋は伸び悩むが、セールが順調。 ・10年後半よりさらに景気回復の兆しが明確になってきた。 |
| | | 福井 | 百貨店、 ショッピングセンター | ・年頭営業では天候も恵まれ、購買客数は前年を上回り順調なスタート。 ・特に生鮮、菓子が好調。 |
| | | 福井 | 百貨店、 ショッピングセンター | ・順調に売上が伸びている。 |
| | | 坂井 | 百貨店、 ショッピングセンター | ・衣料は改善傾向であるが、食品・住関は競合店舗もあるため、苦戦中。 |
| | | 丹南 | スーパー | ・来店客数は増加傾向にあり、買上点数、客単価ともに昨年を上回ってきている。 ・競合店においても価格の下落は続いており、また、販促による集客活動を実施しているため、苦戦は続くと思われる。 |
| | | 嶺南 | 旅館 | ・9月と10月は、過去15年間で最低の売上だった。 ・その状況は脱したが、依然厳しい状況は変わらない。 |
| | 福井 | 繊維 | ・受注量が増加し、市場が動いてきているが、今月はまだ動いていない。 | |
| | 福井 | 一般機械 | ・欧州、国内の引き合い状況は改善傾向。 ・需要が高まれば、円高が続いても収益性の改善も望める。 | |
| | 奥越 | 食料品製造 | ・販売量がやや上向き。 | |
| | 嶺南 | 労働相談員 | ・11月の敦賀の有効求人倍率および新規求人倍率は前年同月を上回った。 ・小浜の有効求人倍率は前年同月を上回ったが、新規求人倍率は前月比は下回り、前年同月比では上回った。 | |
| | 嶺南 | 学校就職担当者 | ・景気もゆるやかであるが上昇機運にあると感じられ、雇用も良い方向に向かうと思う。 | |
| | ③変わらない | 家計 動向 | 丹南 | 商店街 |
| 福井 | | | 小売店 | ・客数、客単価が伸び悩んでいる。 |
| 坂井 | | | 小売店 | ・来客数、売上高、客単価はほとんど変わっていない。 |
| 福井 | | | 百貨店、 ショッピングセンター | ・売上および客数は予想比・前年比ともに下回る。 ・一方、気温が下がったことにより、ニットアウターやコートが動き、客単価はアップした。 ・単品買いの傾向は変わらず。 |
| 福井 | | | 百貨店、 ショッピングセンター | ・昨年に比べ、客数は横ばい傾向が続いている。 |
| 丹南 | | | 百貨店、 ショッピングセンター | ・客単価、客の動向、周辺地域の他店舗等の様子に変化がない。 |
| 奥越 | | | 百貨店、 ショッピングセンター | ・販売、売上が昨年比微減で推移している。 |
| 福井 | | | スーパー | ・年末需要で多少の増加が見受けられたが、年明け後は、依然厳しい状況が続くと予想。 |
| 坂井 | | | スーパー | ・年末頃より幾分消費の底入れが感じられる。 ・大みそかから年始にかけては大雪のため来客数、売上が芳しくなかった。 |
| 丹南 | | | スーパー | ・年末、正月などは例年通り。 ・一方、通常日の販売量に変化なし。 |
| 嶺南 | | | スーパー | ・客単価が減少。 |
| 福井 | | | 大型小売店 | ・来客数はあまり変化がない。 |
| 嶺南 | | | 観光物産店 | ・1～2月の予約状況は前年と同様。 |
| 福井 | | | 居酒屋 | ・客の動きが少なくなって来ている。 |
| 福井 | | | 自動車整備 | ・単価の動きに変化がない。 |
| 福井 | | | 駐車場 | ・3ヶ月前と比べると微増、昨年同期比では減少になっている。 ・前回調査時よりもやや改善傾向にあるが、横這い又は減少傾向は変わらない。 |
| 福井 | | | ビジネスホテル | ・客数は増加しているものの、客単価は減少している。 |

| | | | | |
|------------|------|-----------|---------------------------------------|--|
| ③変わらない | 家計動向 | 坂井 | 観光・レジャー施設 | ・客の様子に変化がない。 |
| | 企業動向 | 坂井 | 繊維 | ・受注量や販売量に変化がない。 |
| | | 奥越 | 繊維 | ・受注は分野別に多少バラツキがでてきているが、量的な確保は問題なく推移している。 |
| | | 坂井 | 繊維 | ・あいも変わらず多品種、小ロット、短納期である。 |
| | | 丹南 | 眼鏡 | ・取引先が現在止まっているので、やや厳しくなっている。 |
| | | 丹南 | 眼鏡 | ・先月、先々月と同業の倒産があり、同業間で不安が広がっている。 ・12月は全般的に小売店が売れていない。 ・IoTなど展示会の商品が消化されていないので出張訪問を断る小売店が出てきている。 |
| | | 福井 | 一般機械 | ・受注量や販売量、取引先の様子に変化がない。 |
| | | 奥越 | 電気機械 | ・受注量に変化がない。 |
| | | 丹南 | 電気機械 | ・当社の受注動向に変化がない。 |
| | | 嶺南 | 電気機械 | ・円高の影響もあり、製造の海外シフトが加速されているが、原材料の上昇、海外の 人件費高騰が続いており、コスト圧迫要因となっている。 ・一方、売上面では、市場が成長している海外の発展途上国向けの売上比率が上が っており、新興国ローカルメーカーとの競合となるケースも多く、厳しい状況が続く。 |
| | | 福井 | 化学・プラスチック | ・受注量や販売量、取引先の様子に変化がない。 |
| | | 福井 | 化学・プラスチック | ・売上の8割が住宅資材であるため、住宅着工が伸びない限り売上は伸びない。 |
| | | 丹南 | 鉄鋼 | ・受注量の動きに変化がない。 |
| | | 丹南 | 伝統工芸 | ・受注量、販売量の動きに変化がない。 |
| | | 丹南 | 伝統工芸 | ・販売量に変化がない。 |
| | | 嶺南 | 医薬品 | ・景気に左右されると思われる一般用医薬品、健康食品の動きは相変わらず低調のま ま。 |
| | | 福井 | IT関連 | ・受注量の動きに変化がない。 |
| | | 福井 | 金融機関 | ・県内全体の資金需要は未だ低下トレンド。 |
| | | 福井 | 金融機関 | ・製造業は受注量や販売量に一部改善傾向が見られるが、建築業は公共工事の減少に より苦しい状況が継続している。 |
| | | 坂井 | 建設業 | ・政情不安定。 |
| | | 嶺南 | 建設業 | ・現状の景気低迷は、民間需要の落ち込みによるものであり、現状では上向きになる 要素がない。 ・建物登記はピーク時の4割にまで落ち込む。 ・補助金等の景気浮揚施策の終了とともに、更に落ち込むと見込まれる。 |
| | | 福井 | 不動産 | ・住宅用地の需要は堅調に推移している。 ・2ヶ月先の動向が見えない業種のため、不安感が残る。 |
| | | 福井 | 運輸 | ・9月までは売上が前年比順調に回復してきたが、その後伸び率は横ばいとなってい る。 |
| | | 嶺南 | 運輸 | ・特に配達荷物が非常に少なく、荷物の流れが悪い。 |
| | 雇用 | 奥越 | 自治体労働政策担当課 | ・目に見えるような変化は感じられない。 |
| | | 丹南 | 自治体労働政策担当課 | ・周辺企業の状況を聞くと、経営状況が改善しているところもあるが、中小企業はあ まり改善が進んでいない。 |
| | | 福井 | 労働相談員 | ・円高も一服状態で株価も安定している。 |
| | | 奥越 | 学校就職担当者 | ・管内の一般求人状況は先月同様、厳しい状況にある。 |
| | | 福井 | 学校就職担当者 | ・求人数は、ハローワークの職員が足繁く企業周りをしており、例年通り。 |
| | | 福井 | ジョブカフェ担当者 | ・求人数は増加、求職者数は減少の傾向が一層顕著になっている。 ・統計上の仕事量の回復感は見受けられるが、実感としては感じていない。 |
| 嶺南 | | ジョブカフェ担当者 | ・求人数、雇用形態など雇用を取り巻く環境に、特に大きな変化は感じられない。 | |
| 福井 | | 就職情報誌 | ・電子部品関連から求人がある。 | |
| 嶺南 | | 就職情報誌 | ・周辺企業の様子に変化が見られない。 | |
| ④やや悪くなっている | | 家計動向 | 嶺南 | 商店街 |
| | 嶺南 | | 商店街 | ・商店街でのアンケート結果からやや悪くなっていると判断している。 |
| | 福井 | | 小売店 | ・客の入り等がやや悪くなっている。 |

| | | | | |
|------------|----------|---------|---|---|
| ④やや悪くなっている | 家計 動向 | 奥越 | 小売店 | ・例年1月は売上高が減少する。 |
| | | 嶺南 | 百貨店、 ショッピングセンター | ・来客数が減少している。 ・空店舗状況が拡大したことにより、客が他店へ流れている。 |
| | | 福井 | コンビニエンスストア | ・来客数が減少。 |
| | | 嶺南 | コンビニエンスストア | ・天候にもよるが、来店客数等の動きが弱い。 |
| | | 嶺南 | ドライブイン | ・販売量および来客数共に低迷している。 |
| | | 嶺南 | レストラン | ・来客数および客からの問合せ件数にあまり変化がない。 |
| | | 丹南 | クリーニング店 | ・正月休みや雪のため、客が少ない。 |
| | | 坂井 | 旅館 | ・団体客が減少。 |
| | | 福井 | ビジネスホテル | ・スキー客の出足が悪い。 ・例年に比べ、1月の予約客数が少ない。 |
| | | 坂井 | 旅行代理店 | ・同業者の廃業、店舗閉鎖が目につくようになっている。 ・収益率の悪化、競合激化など、今年は昨年以上に厳しい。 |
| | 企業 動向 | 丹南 | 眼鏡 | ・年末の注文は多かったが年明けは少ない。 ・小売店での販売は低迷している感じがある。 |
| | | 嶺南 | 商社 | ・年末特需は年々盛り上がらなくなっているが、やはり年が明けると食品の需要は落ち込む。 |
| | | 福井 | 商社 | ・個人ガソリン、運輸・建設向け軽油および工場向け重油の販売量は前年割れ。 ・灯油は電気ストーブの普及により低迷。 |
| | | 丹南 | 食料品製造 | ・正月期間が短いため、前年よりやや減。 ・納入業者に聞くと、他店もあまり売上が良くないとの事。 |
| 坂井 | | 非鉄金属 | ・昨年よりは受注は落ちてきている。 ・年度末に向けて少し増えてくる事を期待している。 | |
| 雇用 | 坂井 | IT関連 | ・受注額が減少している。 | |
| | 福井 | 学校就職担当者 | ・授業料の分納等を希望する者が増えている。 | |
| ⑤悪くなっている | 家計 動向 | 坂井 | 土産品等販売店 | ・旅行シーズンが終わり、閑散期のため来客数が減っている。 |
| | | 福井 | 割烹 | ・忘、新年会等日が重なったこともあり、数が思うほど無かった。 ・天候も悪く来客数が減っている。 |

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

| 現状 | 分野 | 地区 | 業種 | 理由 | |
|----------|----------|----------|---|---|--------------------------------------|
| ② やや良くなる | 家計 動向 | 福井 | 百貨店、 ショッピングセンター | ・年末からの株価上昇、円安傾向と外部環境が徐々に好転し始めている。 | |
| | | 坂井 | 百貨店、 ショッピングセンター | ・経済環境は依然厳しく、客も店を使い分けて利用している感じがある。 ・特売会や周年祭、ポイントセール等の実施店舗・日に集中する傾向がある。 ・全般的な傾向として、普段は節約志向であるがカレンダー行事などでプチ贅沢を好む傾向もあり、やや回復基調と思われる。 | |
| | | 福井 | コンビニエンスストア | ・春に向け来客数増加をみこめる。 | |
| | | 坂井 | 土産品等販売店 | ・3月末から旅行シーズンに入り、来客数が増えてくる。 | |
| | | 嶺南 | 旅館 | ・やや良くなってほしいという願望を記載したが、現状はなんとか企業努力で頑張っているだけで、非常に厳しい。 | |
| | 企業 動向 | 福井 | 繊維 | ・業界のキャパシティが少なくなってきた。 ・中国の状況が少し変化してきている。 | |
| | | 奥越 | 電気機械 | ・在庫調整は進んでおり、受注増の傾向にある。 | |
| | | 丹南 | 電気機械 | ・当社の受注動向がやや良くなっている。 | |
| | | 坂井 | 非鉄金属 | ・足下よりは年度末に向けて受注量が増えるとの予想が出ている。 | |
| | 雇用 | 奥越 | 自治体労働政策担当課 | ・企業等の経営者と話をしていると、若干景気が上向きとの回答が増えてきた。 | |
| | | 福井 | 学校就職担当者 | ・各企業がギリギリの線で生き残ってきた。 ・各メーカーは新しいアイデアで商品の改良や新商品開発などで消費者の購買意欲をかきたてて欲しい。 | |
| | | 嶺南 | 学校就職担当者 | ・景気も底を着き、ゆるやかであるが上昇機運にあると感じられるが、今後の政局によっては、雇用への影響も懸念される。 | |
| | ③ 変わらない | 家計 動向 | 福井 | 商店街 | ・前月同様、全体的な伸びも落ち込みもないと予想している。 |
| | | | 福井 | 小売店 | ・良い材料が見当たらない。 |
| | | | 坂井 | 小売店 | ・天候の具合により、来客数、売上高等変動するが、当面は横ばいだと考える。 |
| 奥越 | | | 小売店 | ・安定した政権運営と景気回復はリンクしており、消費動向にも両方が必要と考える。 | |
| 福井 | | | 百貨店、 ショッピングセンター | ・単品買いの傾向は変わらないので、客単価は上がらない。 ・目的買いで、自分の気に入った物を吟味して買う傾向にある。 | |
| 福井 | | | 百貨店、 ショッピングセンター | ・10年上期および下期の半分を経過し、天候に左右されやすく前年実績維持が精一杯。 | |
| 福井 | | | 百貨店、 ショッピングセンター | ・本格的なデフレ脱却はまだ先で、厳しい状況が続くと思われる。 | |
| 奥越 | | | 百貨店、 ショッピングセンター | ・経済全体が下降傾向にあると思う。 | |
| 丹南 | | | スーパー | ・生鮮品は確実に昨年を上回ってきているが、一般食品等は特売時に売上を伸ばしているだけで、相変わらずに節約志向が続いている。 ・大きな売上高の変化は見られないと考えている。 | |
| 福井 | | | スーパー | ・客数は概ね前年並みに推移しているが、客単価は上昇の気配がない。 ・必要なものだけを購入するスタイルに大きな変化はない。 | |
| 坂井 | | | スーパー | ・株価の回復が期待されれば、消費の増加に結びつくものと考ええる。 | |
| 丹南 | | | スーパー | ・好材料が少ない。 | |
| 嶺南 | | | スーパー | ・安くても不要な商品は買わない。 | |
| 福井 | | | 大型小売店 | ・家電業界はエコポイントが一段落したが、パソコンが伸びている。 | |
| 嶺南 | | | 観光土産店 | ・景気対策も効果の望みが薄い。 ・デフレ傾向で進んでいくと予想する。 | |
| 福井 | | | 自動車整備 | ・景気の先行きが不透明で、客の財布のひもが固い。 | |
| 丹南 | | | クリーニング店 | ・春先にかけてだんだんと品数も多くなると思うが、年々減少傾向にある。 | |
| 福井 | | 駐車場 | ・全般的に景気の上向き材料が乏しく、今後も期待できない。 | | |
| 坂井 | | 旅館 | ・まだまだ景気回復の余地がない。 | | |
| 企業 動向 | | 坂井 | 繊維 | ・円高が厳しい。 | |
| | 奥越 | 繊維 | ・円高や資源高が悪影響を与えることが懸念されるが、受注の動きから横ばいに推移すると考えている。 | | |

| | | | | |
|---------|----------|-----------|--|---|
| ③変わらない | 企業 動向 | 丹南 | 眼鏡 | ・春先に向けての新型のうごきが鈍い。 |
| | | 福井 | 一般機械 | ・昨年来、改善傾向にはあるものの、3ヶ月先までの需要は見渡せるほどの活力はない。 |
| | | 福井 | 一般機械 | ・先行き不透明であるが、2～3ヶ月先の景気は変わらない。 |
| | | 嶺南 | 電気機械 | ・成長には中国など発展途上国向けの売上の強化が不可欠であるが、売価のデフレ傾向は止まらない。 ・一方、原価面では円高、原材料高騰、海外の人件費高騰、労働力確保難等への収益対策が大きな課題になっている。 |
| | | 福井 | 化学・プラスチック | ・住宅業界の回復には3～5年かかると見ている。 ・昨今の原材料価格の上昇が懸念材料。 |
| | | 丹南 | 伝統工芸 | ・受注量の動きに変化がないと予想する。 |
| | | 嶺南 | 商社 | ・良くなる要素が見当たらない。 |
| | | 奥越 | 食料品製造 | ・年末のため、多少上向いた様に感じる。 |
| | | 嶺南 | 医薬品 | ・景気好転の気配が見えない。 |
| | | 福井 | IT関連 | ・受注量に変化がない。 |
| | | 福井 | 金融機関 | ・小～中口の倒産が増え始めている。 |
| | | 福井 | 金融機関 | ・受注量や販売量、受注価格や販売価格について大きな変化はないものとする。 |
| | | 坂井 | 建設業 | ・雰囲気を感じられない。 |
| | | 福井 | 運輸 | ・悪い要因はあるものの、売上等落ち込む兆しは現在のところ現れていない。 |
| | | 嶺南 | 運輸 | ・メディア等でも明るい材料が無いので、やはり一般家庭などでは買い控えが続き、それによって物の動きが悪くなるという悪循環が続いていくかもしれない。 |
| | 雇用 | 福井 | 労働相談員 | ・政治状況の安定が必要。 |
| | | 嶺南 | 労働相談員 | ・現状、景気回復が続いていると思うが、円高や政局によりどこまで続くか不安。 |
| | | 奥越 | 学校就職担当者 | ・必要以外の物については、消費を控えるといった状況が今後とも続くのではないかと。 ・穏やかな波はあっても、景気回復とまでは行かないのではないかと。 |
| | | 福井 | 学校就職担当者 | ・急に、良くなったり悪くなったりはしないと考える。 ・景気回復、雇用情勢の改善には政治の安定が不可欠。 |
| | | 福井 | ジョブカフェ担当者 | ・全体的にはまだまだ供給過剰感がある。 ・実感するのは、内需型企業の動向であり、海外マーケットを対象にした企業では良くなるどころかでてくるが、景気の向上感を感じられるのはまだ先のことではないかと。 |
| 嶺南 | | ジョブカフェ担当者 | ・政治情勢等、安定した状況にならないと景気が良くなるということには結びつかないように感じる。 | |
| 福井 | | 人材派遣会社 | ・先行き不透明。 ・今後の政治情勢が気かり。 | |
| 嶺南 | | 就職情報誌 | ・景気が良くなるという要素を感じられない。 | |
| ④やや悪くなる | 家計 動向 | 嶺南 | 商店街 | ・購買意欲を上げるには、景気回復が必要。 |
| | | 嶺南 | 商店街 | ・毎回選挙中は売上が落ちる。 ・大河ドラマがどう県内の観光に影響するか楽しみ。 |
| | | 福井 | 小売店 | ・新築現場および改築現場がない。 ・店舗改装工事や品物の入替えがない。 |
| | | 丹南 | 小売店 | ・地場企業の倒産が複数あり、消費の冷え込みが予想される。 |
| | | 丹南 | 小売店 | ・例年、年明けから春までは販売量が増えない。 |
| | | 福井 | 百貨店、ショッピングセンター | ・3月までの間は商品力が落ちる。 |
| | | 丹南 | 百貨店、ショッピングセンター | ・円高や世界全体の経済が先行き不透明、更に雇用悪化等景気回復に向けた明るい材料がない。 |
| | | 嶺南 | 百貨店、ショッピングセンター | ・当店では、景気が良くなるという条件が何一つないものの、2～3の特定店舗は昨年実績よりも売上が増えている。 ・客数の増減により厳しい状況が続いていると認識している。 |
| | | 嶺南 | コンビニエンスストア | ・購買意欲が上がるような好材料が見当たらない。 |
| | | 嶺南 | ドライブイン | ・来客数が減少している。 |
| | | 福井 | 居酒屋 | ・先行き不透明で、消費者の購買心理が冷え込んだまま。 |
| | | 福井 | ビジネスホテル | ・例年2月の3連休は1ヶ月以上前に前2日間が満室になるが、今年はまだ残室がかなりある。 |

| | | | | |
|---------|----------|----|-----------|---|
| ④やや悪くなる | 家計 動向 | 坂井 | 旅行代理店 | <ul style="list-style-type: none"> ・景気を盛り上げるイベントなどはなく、個人消費の手控え、企業慰安旅行の縮小などにより、取扱額、単価の低迷が予想される。 ・都市部での景気好転の影響が、早急に地方に波及することを期待している。 |
| | 企業 動向 | 丹南 | 眼鏡 | <ul style="list-style-type: none"> ・昨年後半から受注量が増えてきていたが、一過性と思われる。 |
| | | 丹南 | 眼鏡 | <ul style="list-style-type: none"> ・倒産した会社の商品が投げ売られている。 ・2月は春先の商品が売れる時期だが、世界的に食料品の値上がりが予想されており、物が高くなるとメガネの需要は後回しになる。 ・メガネの製造原価も高くなるのではと心配している。 |
| | | 福井 | 化学・プラスチック | <ul style="list-style-type: none"> ・景気支援制度の終了や円高、資源高の影響。 |
| | | 丹南 | 伝統工芸 | <ul style="list-style-type: none"> ・原料の値上がり等によって製造コストがアップしている。 ・一方、販売価格は横ばいの状況。 |
| | | 福井 | 商社 | <ul style="list-style-type: none"> ・12月が気温低く暖房向け灯油、重油を期待したが前年割れで悪く、今月以降も期待できない。 |
| | | 丹南 | 食料品製造 | <ul style="list-style-type: none"> ・景気が良くなる気配もなく、また、雪のために1、2月期は期待できない。 |
| | | 坂井 | IT関連 | <ul style="list-style-type: none"> ・受注見込額の減少。 |
| | | 福井 | 不動産 | <ul style="list-style-type: none"> ・エコポイントのインパクトが薄れ、フラット35などの長期固定金利の上昇傾向などが不安。 |
| | 雇用 | 福井 | 就職情報誌 | <ul style="list-style-type: none"> ・エコポイントが終わったため、やや悪化すると考える。 |
| ⑤悪くなる | 家計 動向 | 福井 | 割烹 | <ul style="list-style-type: none"> ・客の食べ方一つ見ても、益々厳しくなっていくだろうと予測できる。 |
| | | 嶺南 | レストラン | <ul style="list-style-type: none"> ・悪くなると断言は出来ないが、経営者として最悪の状況は想定している。 |
| | 企業 動向 | 嶺南 | 建設業 | <ul style="list-style-type: none"> ・現政権の消費税導入への意欲は、景気悪化に拍車をかける事態になるのではないかと推察する。 ・その他TPP等の流れも地域経済に大きな打撃を与えるもので、数年にわたって継続的に落ち込むのではないかと。 |

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

| 調査対象 | | 人数 |
|--------------------|-------------------|-----|
| 家計動向関連 | | 51 |
| 商店街、小売店 | | |
| | 商店街関係者 | 5 |
| | 小売店経営者・従業員 | 7 |
| 百貨店、SC等 | | |
| | 店長・売場主任 | 10 |
| スーパー | | |
| | 店長・従業員 | 6 |
| 家電販売店 | | |
| | 経営者・店長・従業員 | 2 |
| コンビニエンスストア | | |
| | 店長 | 2 |
| ドライブイン等 | | |
| | 経営者・スタッフ | 3 |
| 飲食関連 | | |
| | レストラン等経営者・店長・スタッフ | 2 |
| | 居酒屋等経営者・店長・スタッフ | 2 |
| その他サービス関連 | | |
| | サービス業経営者・従業員 | 4 |
| 観光関係 | | |
| | 旅館関係者 | 2 |
| | ビジネスホテル関係者 | 2 |
| | 観光・レジャー施設関係者 | 1 |
| | 旅行代理店経営者・従業員等 | 2 |
| | タクシー運転手 | 1 |
| 企業動向関連 | | 36 |
| 製造業経営者・従業員 | | |
| | 繊維工業 | 4 |
| | 眼鏡工業 | 3 |
| | 一般機械工業 | 3 |
| | 電気機械工業 | 3 |
| | 化学・プラスチック工業 | 3 |
| | 鉄鋼業 | 2 |
| | 伝統工芸 | 2 |
| | 商社 | 2 |
| | 食料品製造業 | 2 |
| | その他製造関連 | 2 |
| 非製造業経営者・従業員 | | |
| | IT関連 | 2 |
| | 金融機関 | 2 |
| | 建設・不動産 | 3 |
| | 運輸 | 3 |
| 雇用関連 | | 13 |
| | 自治体労働政策担当課 | 2 |
| | 労働相談員 | 2 |
| | 学校就職担当者 | 4 |
| | ジョブカフェ担当者 | 2 |
| | 人材派遣会社 | 1 |
| | 就職情報誌編集者 | 2 |
| 計 | | 100 |

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)